

2020年6月23日

株式会社 OKB 総研

## 株式会社ロフトワークとの協働で「FabCafe Nagoya」を名古屋久屋大通公園にオープン

### ～地元企業に新たな価値を提案し、地域の未来を創造する～

OKB 大垣共立銀行グループの株式会社 OKB 総研（本社：岐阜県大垣市、取締役社長：五藤義徳）は、株式会社ロフトワーク（本社：東京都渋谷区、代表取締役：諏訪光洋）と協働して、地元企業とともに新たな価値を創造し、地域の未来づくりに貢献していくため、2020年秋、名古屋市久屋大通公園に「FabCafe Nagoya（ファブカフェナゴヤ）」を開設します。FabCafe は、人々の創造性を引き出す場としてレーザーカッターや3D プリンターなどのデジタルファブリケーションマシーンを設置したカフェで、サービス利用で集う人々だけでなく、コミュニティやイベント開催などにより様々な交流が生まれるのも特徴です。

#### ■ 協働の経緯

OKB 大垣共立銀行グループは地域に愛され親しまれる存在であるべく、地元企業に地域密着型のサービスを展開しています。現在は、急速に多様化する消費者ニーズへの対応を模索している企業に対して、過去の経験に基づく解決策の提案だけでは企業の将来像を描くのに不十分な場合も多く、今までにない発想や手法による提案が求められています。株式会社ロフトワークは、世界標準のプロジェクトマネジメントと、20年かけて構築した世界有数のクリエイティブコミュニティを武器に、継続的に人と企業と社会に向き合い、価値を生み続けるビジネスエコシステムの構築を目指している企業です。OKB 大垣共立銀行グループはロフトワークと協働することで、地元企業に今までにない新たな価値を提案できると考え、久屋大通公園再整備事業で再開発が進む久屋大通公園に発信・交流拠点として開設される「FabCafe Nagoya」の運営に参画いたします。

#### ■ FabCafe Nagoya について

FabCafe Nagoya は、東海エリアで活動するクリエイター・プロデューサー・エンジニア・アーティストや企業・自治体・教育機関などのさまざまな人が集うコミュニティを通じて、東海エリア発の新しい「コト」を起こすムーブメントを作っていきます。東海エリアは、世界有数のものづくり地域であり、また繊維・土・木・食品など多様な素材も有しています。それらに関わる人々を繋げることで新しい化学反応を生み出すことを目指します。また、世界8カ国に展開する FabCafe やロフトワークのグローバルなネットワークを活かし、東海エリア内だけでなく国内外のコミュニティとの共創が醸成されることも期待できます。



#### ■ FabCafe について

FabCafe は、株式会社ロフトワークのプロデュースで2012年に東京に誕生し、現在世界8カ国、11拠点に広がっています。FabCafe は単なるものづくりカフェではなく、人と人が繋がり、様々なアイデアを共創していくオープンイノベーションのプラットフォームです。FabCafe では、年間数百のワークショップや各種イベントが実施されています。技術を取得するものから、参加者全員でアイデアを出し合いプロトタイピングを行うハッカソン、アーティストと共に地域の課題について議論し改善に取り組むプログラムなど、クリエイティブなアイデアを共有する内容で、その結果様々なコミュニティが生み出されています。

#### ■ FabCafe Nagoya 店舗概要

所在地：愛知県名古屋市中区丸の内3丁目（久屋大通公園内）

施設名：FabCafe Nagoya

出店面積：283平米（85.6坪）

出店予定日：2020年秋

席数：100席

最寄駅：名古屋市営地下鉄 久屋大通公園駅 徒歩3分

問い合わせ先

株式会社 OKB 総研 戦略事業部 担当：長瀬 TEL：0584-74-2613